

生産性向上支援訓練カリキュラム

A. 生産管理	課題演習を通じて、現場の問題を取り除く手法を学ぼう！
生産・開発計画	生産現場の問題解決

コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
---------	--------------------------------------

対 象	(初任・中堅層向け) ・生産現場のムリ・ムダ・ムラを見つけたい方 ・作業をシミュレーションして分析したい方
-----	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間(H)
	1 生産活動の基本	(1) 企業の役割と生産現場の考え方 ・日本のものづくりを取り巻く環境変化と企業が果たすべき役割と活動意義について説明し、ものづくり活動を進める上での基本的な考え方について解説する。 【演習】自社について考える。(セルフワーク/グループ討議) (2) 生産現場の問題を見つけよう ・問題とは何か、問題と課題の違いを説明し、データに基づく問題発見や課題解決を行うための改善手法(ロジカルシンキング)について解説する。 ・生産現場における問題について、QCD+S視点の切り口で解説する。 【演習】問題分析手法 (セルフワーク/グループ討議)	2.0
	2 現状分析とムダの発見	(1) ムダを理解しよう ・生産現場において改善すべきムダとは何か、7つのムダと3ムの切り口で解説する。 【演習】現場のムダに気づく (セルフワーク/グループワーク) (2) 現場の見える化 ・生産現場における見える化とは何かについて説明し、見える化するために有効な手法である5Sの基本と進め方について解説する。 (3) ムダの改善方法 ・IE手法を活用する目的・メリットを説明し、ムダな作業の抽出方法と具体的な改善方法について解説する。 【演習】ムダ、ロスを取る事例 (セルフワーク/グループワーク)	2.0
	3 生産現場の改善	(1) 改善の手順 ・現場改善の着眼ポイントと実践の仕方について解説する。 (2) 効果的な改善のためのポイント ・継続的な改善のために、QCストーリーを用いて改善のステップアップを図る考え方について解説する。 【演習】QCストーリーによる改善 (セルフワーク/グループワーク)	2.0
	演 習	現状分析と改善手法について、具体的事例の紹介や個人演習やグループ演習を実施する 1-(1): 自社について考える (セルフワーク/グループ討議) 1-(2): 問題分析手法 (セルフワーク/グループワーク) 2-(1): 現場のムダに気づく (セルフワーク/グループ討議) 2-(3): ムダ、ロスを取る事例 (セルフワーク/グループワーク) 3-(2): QCストーリーによる改善 (セルフワーク/グループ討議)	基本項目に含む
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
生産管理とは何かを知り、自職場における問題を見つける力をつけるとともに、現状分析手法・改善手法を習得し、自らが自発的にものづくり現場における問題解決を通じて生産性向上を図れるよう、演習を通じて学べる研修内容にしました。

備考
受講者: 電卓持参(スマホ可)